

俺の主が  
王女で恋人で  
控えめに  
言っ  
て  
超愛してる!



R-18



\*俺の主が  
\* 王女で恋人で  
\* 控えめに  
\* 言って **超愛**してる!



R-18

どうも、こんにちは、はじめまして。  
ジョーカー×カム子の本です。  
ジョーカーさんマジで大好きです。  
あまりに好きなので滅多に書かない前書きを書き  
今から語ります…あとがきにすればいいんですが  
場所がないのでここで語ります。

(あっここではカム子前提の話なので、カム男  
の場合は、フェリシアが同じ立場なんでしょう  
けど、そんなことは関係なく良いように解釈  
します^^)

ジョーカーの何がいいかって、終始主人公の  
唯一の味方なところなんですよ。

白夜も暗夜も透魔も全部。

結局白夜と暗夜の兄弟たちは、カムイより自分の  
国が大事なわけで。そりゃまあそうって感じなので  
それは別にいいんですが。それなら、カムイの立場に  
たって、一緒に考えてくれる人って誰なんだろうと。  
自分が6話で白夜や暗夜か選ぶときに、ほんとに  
きつかった…ので、しかも実際にはそれを塔にずっと  
幽閉されてた少女が一人で選ばなきゃいけないって、  
ものすごい辛いことなんじゃないかなと。

で、結局兄弟たちは自分たちが選ばれたら受け入れ、拒絶  
されたら敵になるわけなんですけど、まあストーリー上  
仕方ないとはいえ、やっぱり寂しいなと。そう思ったときに  
ジョーカーだけがカムイの味方についてくれるんですよ。

(アクアは、カムイとは見えてるものが違うというか、彼女  
自身の意思を持って行動してるので、隠し事も多いしね。)

白夜の場合は、見知らぬ国でぼっちなときにきてくれて、  
暗夜の場合は、一人きりで任務をさせられてるときに、  
透魔の場合は、どちらも選ばなくて本当に一人だったときに。

もうこれ惚れるしかない…ってなります。カムイのことを  
否定せずに、ずっと一緒についてきてくれるのはジョーカー  
だけなんですよ。はあ、いい男だぜ。バトラーは  
守備あがなくて後半CC後キャラに置いていかれそうに  
なるけど必死で育ててる…><だんだだからね!

こういうジェイガンポジというか、お目付け役キャラって基本  
国に仕えてることが多いので(国王の命令で息子のお守りとか)  
国じゃなくて個人として見てくれるジョーカーさんマジイケメン。

まだまだ語り足りないんですが、誌面がないので諦めます。

本文はこのようなジョーカー萌えのような話はまったく関係なく  
ただのいちゃいちゃしてるだけのジョカムです。白夜でも暗夜でも透魔  
でも関係ない話になってます。



少し前までは  
ただの主と執事の  
関係だったと  
いうのに…

今では  
部屋を訪れる  
だけでこうも  
緊張するとは  
な…

は



カムイ様は  
こんな夜に  
何の用事だろうか

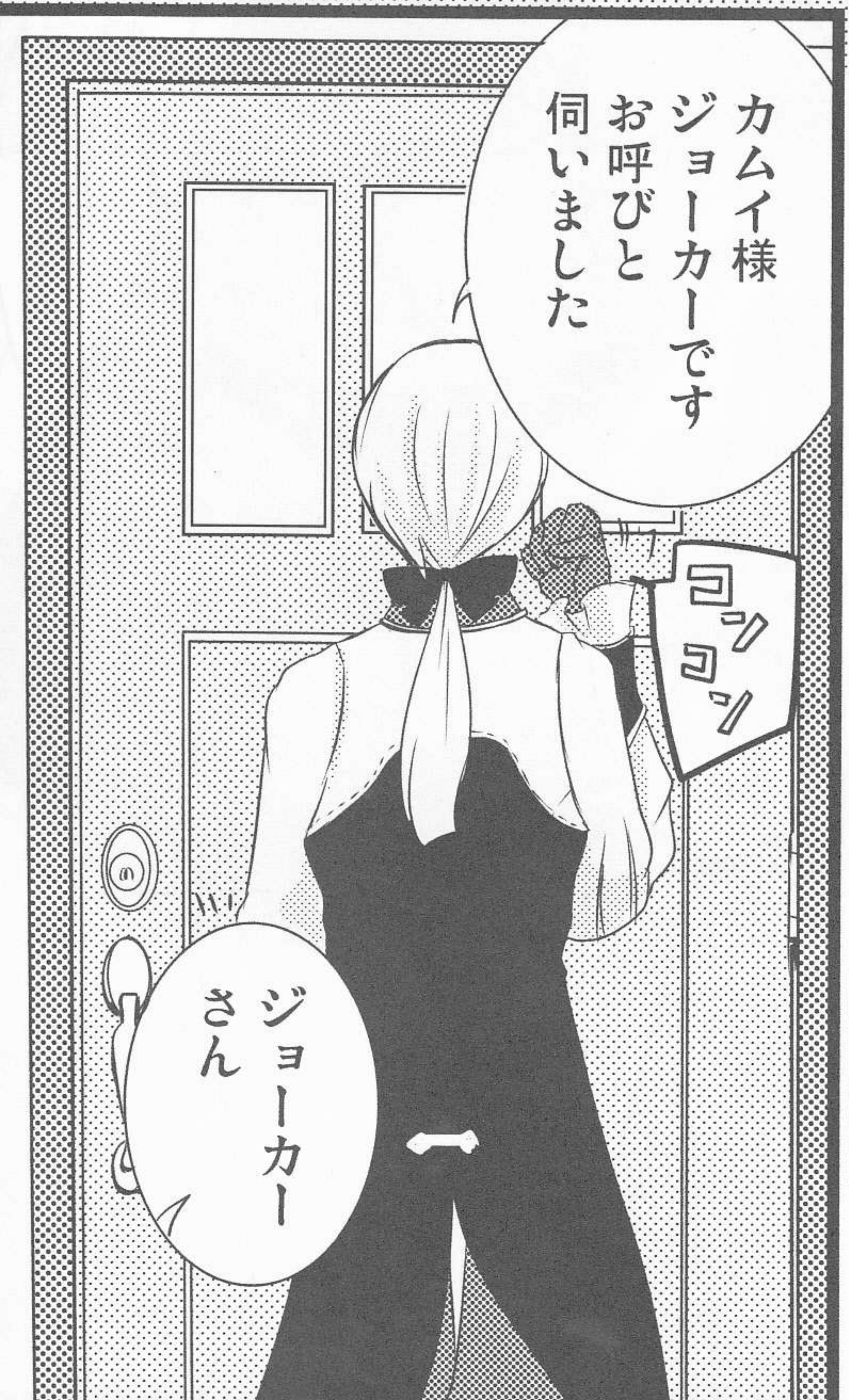


なんてな  
…カムイ様は  
そんな意識はして  
いらっしやらない  
だろ…

…と  
見せかけて  
もしや

恋人になっても  
特に何も  
変わらないしな

は



カムイ様  
ジョーカーです  
お呼びと  
伺いました

ジョーカー  
さん



ご奉仕の  
喜び

すーはー  
すーはー

多分カムイ様に  
そんな気はない  
ただ用事が  
あっただけで…



ジョーカーさん  
…なんだか  
私熱くて…

いやいや  
駄目だ駄目だ  
おかしなことを  
考えるな

お・お・お・お・お

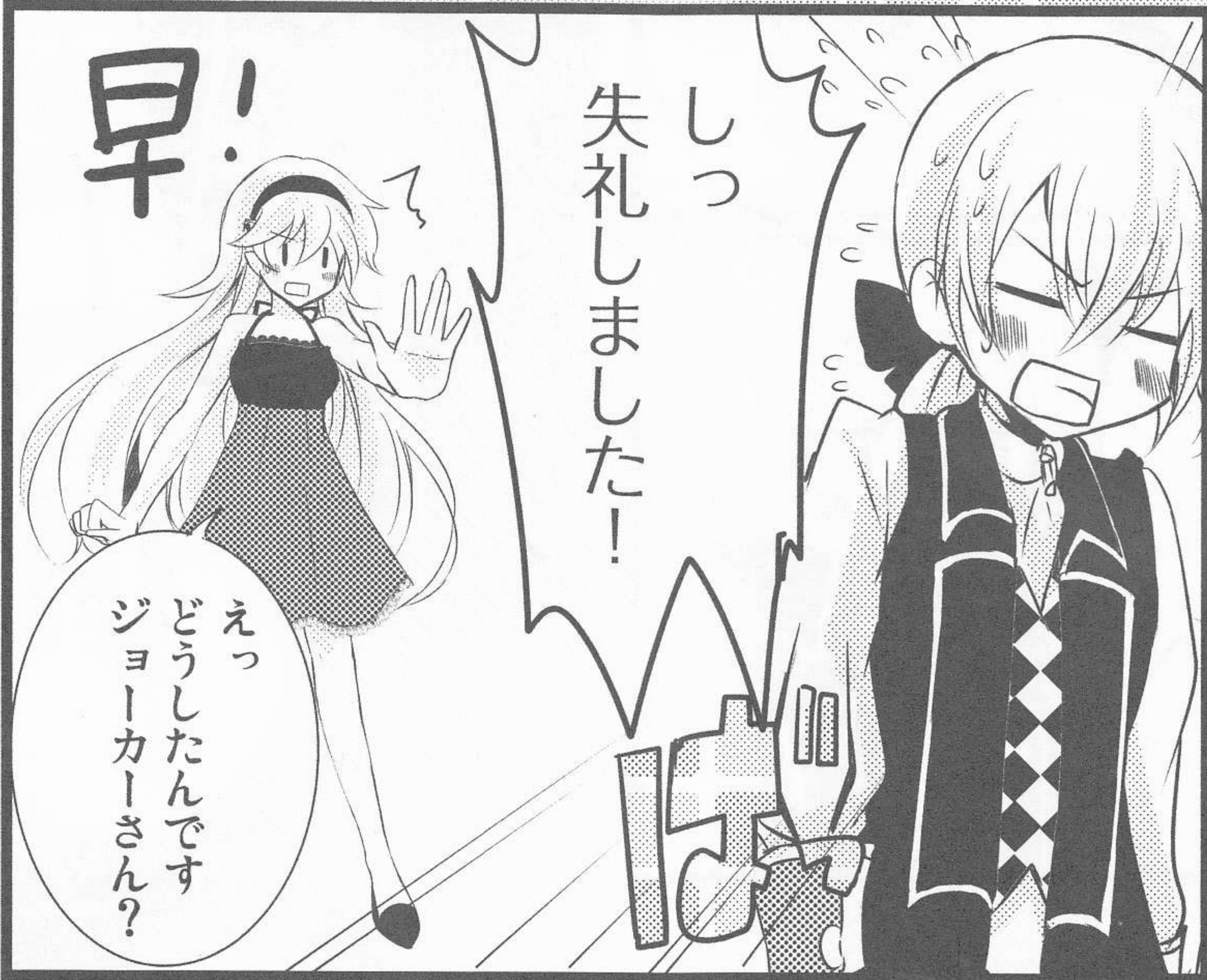


わかりました  
それでは  
失礼します

こんな夜遅くに  
いったい何の  
用事…で…



はい…あの  
入ってきて  
ください



しっ  
失礼しました!

早!

えっ  
どうしたんです  
ジョーカーさん?



ジョーカーさん

あの…夜遅くに  
呼び出して  
すみません…



あの…!  
まさか寝巻きに  
着替えられてるとは  
知らず…っ!

用事が終われば  
すぐ  
出て行きますので  
何卒ご容赦を…

あ…あのでも  
いつも私を  
起こしに来て  
くれるじゃない  
ですか？

そのときと  
大して変わらない  
と思うんですが  
…

そ…そうかも  
しれませんが…

そうだった…この方は  
男がいても平気で  
温泉に入ってくるような…

あの…私も  
さすがに男  
…ですの

恋人のそんな  
姿を見て…  
何も思わない  
男など  
いません…

はあ

…

…



か…  
カムイ様  
あの…





良かったあ…

これでも駄目なら  
ほんとに  
どうすればいいのか  
わからなくて…



え…ええと

私…昔から  
ジョーカーさん  
はしたないとこ  
ろばかり見られて

こんなんじゃ  
女として  
意識して  
もらえないん  
じゃないかって  
思っ…

特に小…

いやいやむしろ  
俺は最初から  
カムイ様をひとりの  
女性として見ていたんだが…



ジョーカーさんは  
こ…恋人になっても  
全然変わらない  
ですし…

私…なりに…その  
考えて…

かまああ



驚いた：  
本当にそっちの  
お誘いだっ  
とは……！



：貴女は  
何も  
悪くない



：そうだ  
カムイ様に  
こんな格好までさせて  
俺は……

え？



貴女は  
私の主で  
王女で……

この国を  
救う  
英雄だ



貴女に  
差し上げられる  
ものは

この身  
ひとつしか  
ないので



私は生まれは  
貴族ですが  
それだけです

今はただの  
執事です

地位も  
身分もない

そんな私は  
貴女に……  
釣り合わない

ジョーカーさん



私が竜に  
変身したとき  
どう  
思いましたか

怖いと

不気味だと  
思いましたか

人間が竜に  
変化するなんて  
おぞましいと  
思いましたか

な……っ

そんなわけ  
ありません！

そんなこと  
思ったことも  
ない！

そうですか

……では

私が本当は  
暗夜ではなく  
白夜の王女だと  
知って  
どう思いましたか

まんまと  
騙されたと  
思いましたか

敵国の王女だと  
恨みましたか



あ…

私も  
同じですよ



そんなわけ  
ありません！

カムイ様は  
カムイ様  
ですから！



はい



ジョーカーさんは  
ジョーカーさん  
です

私の…  
好きな人です

それ以外の  
何者でも  
ありません

まったく

貴女と  
いう人は…

ふふふ  
…私たち

お互い勝手に  
不安になって  
いたんですね…

はは…  
そうみたい  
ですね

…カムイ様

あの…  
大丈夫ですか  
…無理強いは  
しません…

…まあ  
せうかくの  
据え膳なので  
私としては  
頂きたいですが

はい…あ  
大丈夫です…  
緊張してる  
だけで…

あ…でも  
ひとつだけ  
いいでしょうか

何なりと

「様」は  
…いません

どうぞ  
「カムイ」と  
…呼んで下さい

きゃっ



あ……っ

あっ

んん……っ!

……っ!

ぎゅぎゅ

ちゅっ

あ……

貴女に  
そんな  
可愛いこと  
言われると

ふ……

もう……  
止まれません

お...115+0...

お

お

お...お...  
濡れていますね

お...お...  
お...お...  
お...お...  
お...お...

何が  
違うんですか?

こういうことを  
期待して  
誘ってくれたん  
でしょう?

お...お...  
お...お...  
お...お...

お...お...  
お...お...  
お...お...



CHU  
↓

先に  
進めますね

あー  
シューカキ  
シューカキ

ビクッ

ビクッ  
ビクッ

あ  
ハッ

ハッ

大丈夫

ハッ

コッ

コッ

あ

ほら...  
もう  
こんなに

あま

するりと  
入ります

ハッ

ハッ

ハッ  
ハッ

はっ

あ...

...  
こんな

はっ

…い…ですか

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

あ…あ…あ…

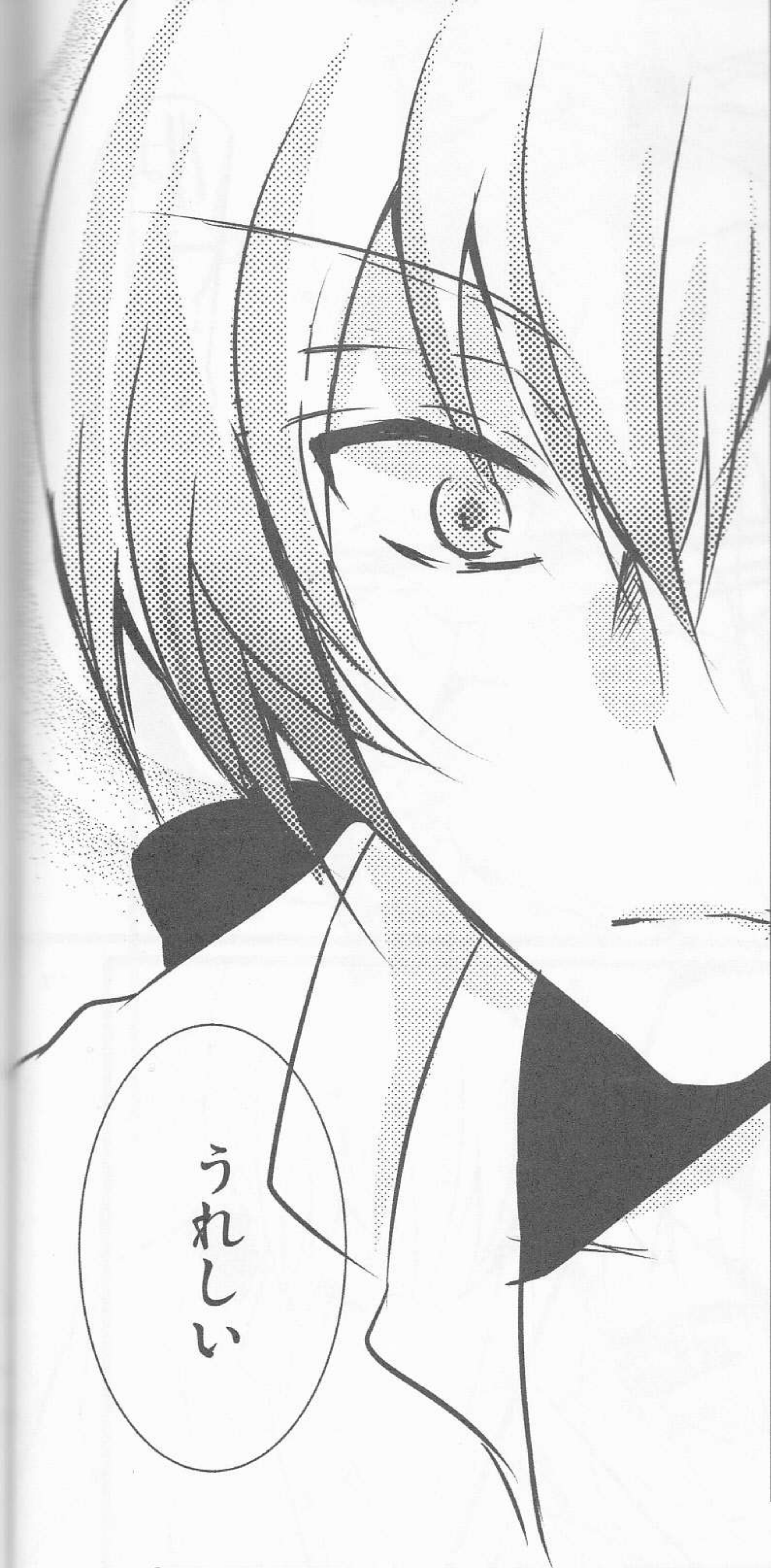
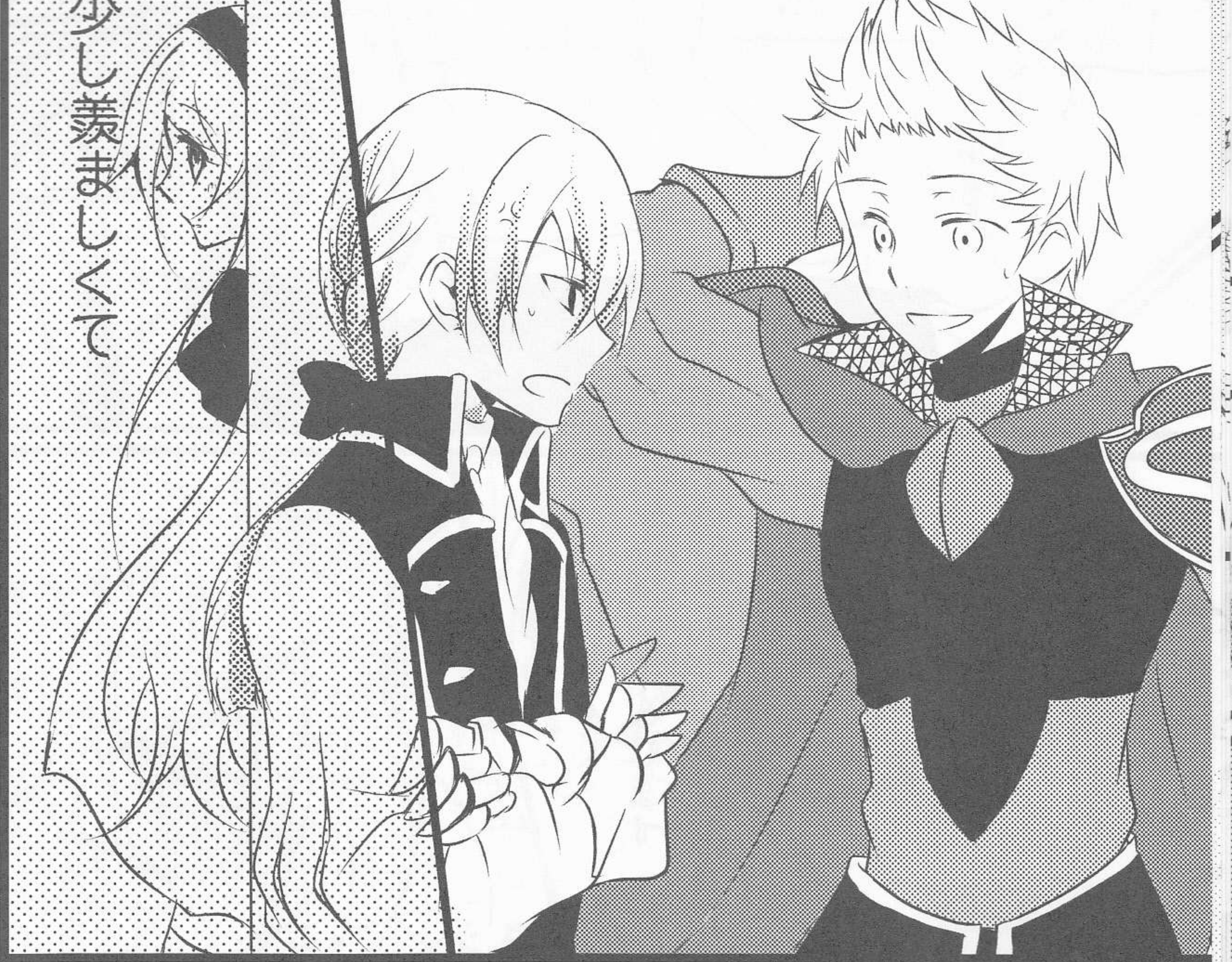
あ…あ…あ…







他のみんなが少し羨ましくて



うれしい

ま

ずっと

見たかったんです……

飾らない  
貴方……

ずっと傍にいてくれた  
貴方が……好きです



ま



ゴゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ



ジョーカー  
さんっ  
私...もうっ

...では  
一緒には

ゴゴゴ  
ブッブ

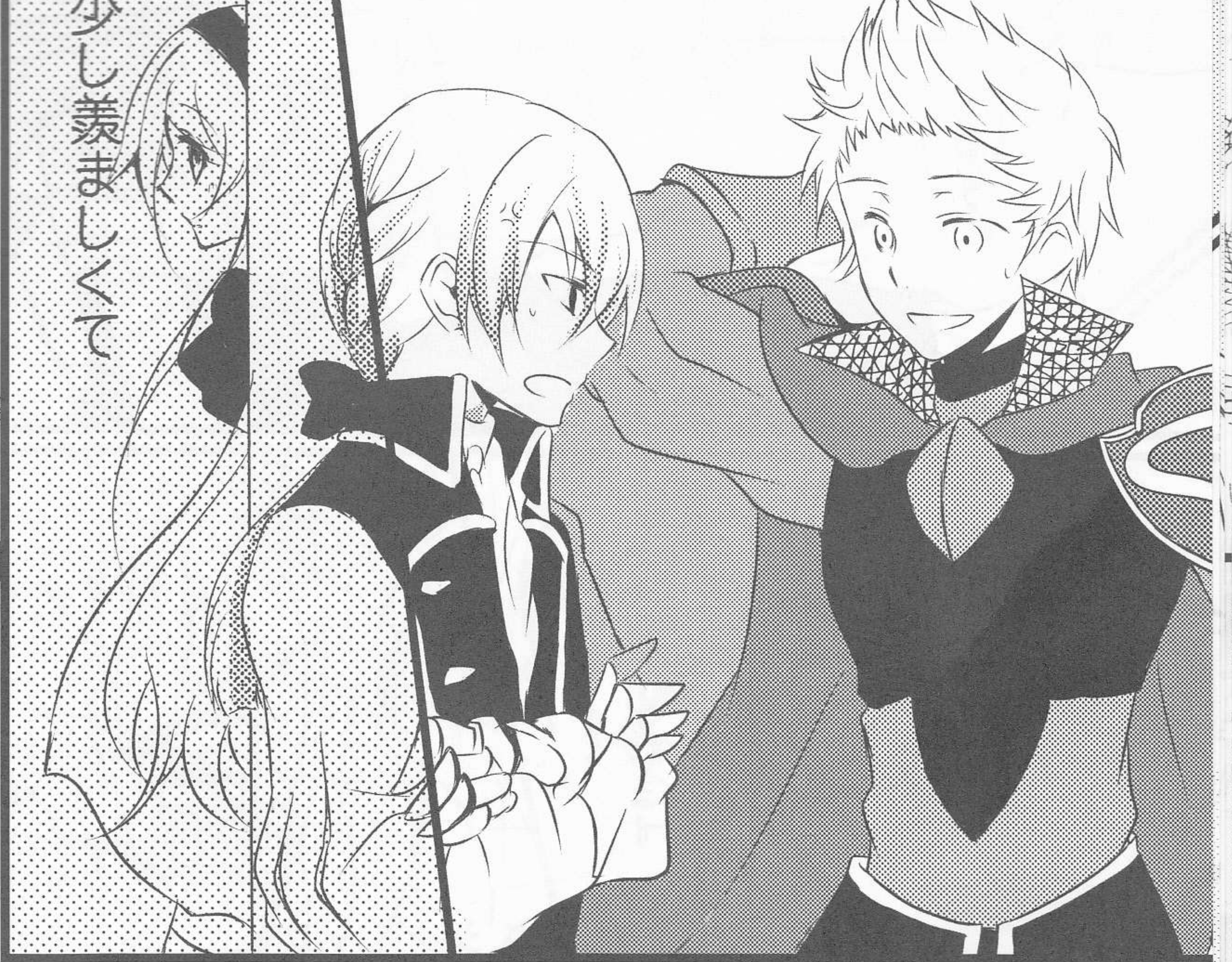
ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ

ゴゴゴ  
ブッブ



他のみんなが少し羨ましくて



うれしい

ほま

ずっと

見たかったんです……

飾らない  
貴方……

ずっと傍にいてくれた  
貴方が……好きです



ほま



トク

トク...トク...  
トク...トク...  
トク...トク...

アッ

トク

アッ

アッ

アッ

あ...  
あ...  
あ...

アッ

トク...トク...  
トク...トク...  
トク...トク...



アッ

ジョーカー  
さんっ  
私...もうっ

...では  
一緒には

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

カムイ……っ

あああぁっ

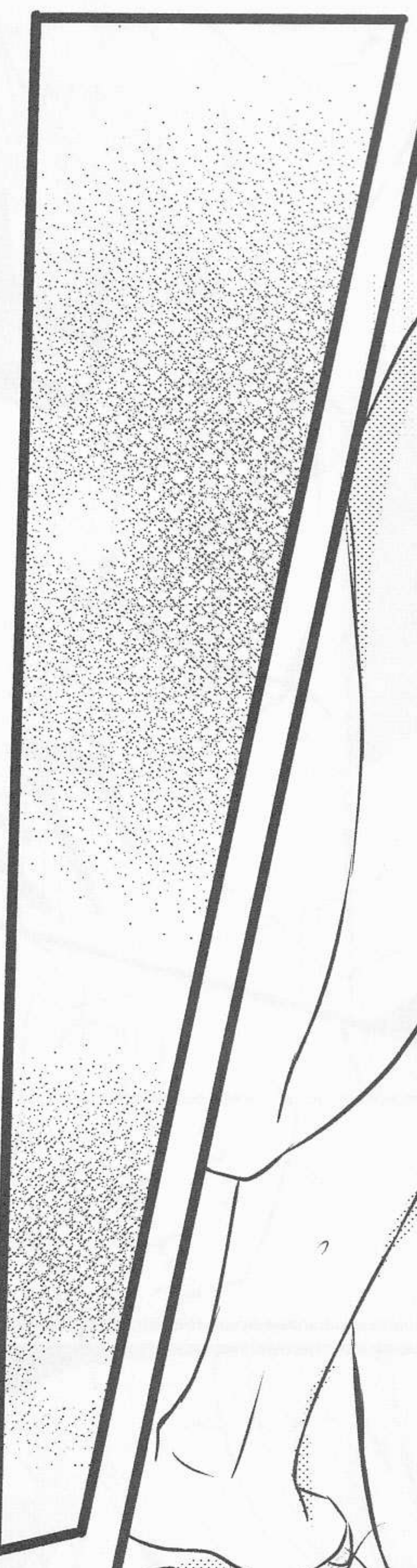
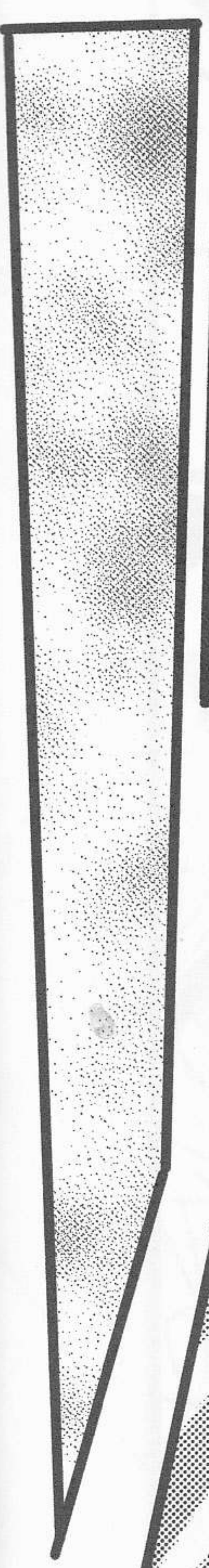
ん……っ

カ  
ム  
イ  
……  
っ

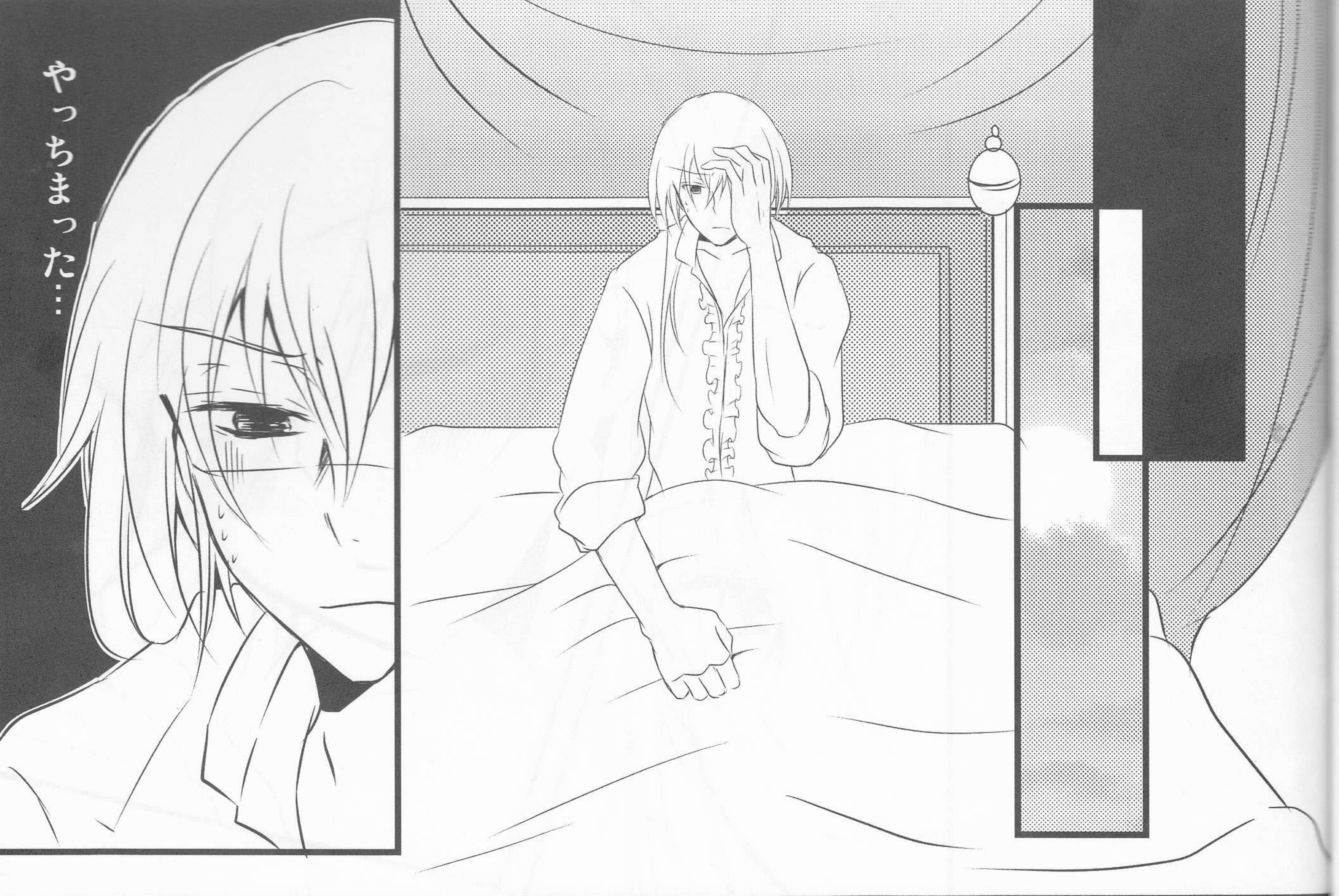
カ  
ム  
イ  
……  
っ

カ  
ム  
イ  
……  
っ

は  
は  
は



やっちゃまった...



ガキみたいに盛ってしまった  
：年甲斐もなく！

まさかの初夜がこれとは...

あーあー

うわー

あーあー

それ  
も  
これ  
も





まったく：  
貴女には本当に  
適いません

ですがそれでこそ  
私の大事な主で：  
恋人です

「俺の主が王女で恋人で控えめに言って超愛してる！」

ときお / 鏡茶屋 27.08.23発行

印刷：ラック出版さま

lalalatttoy@gmail.com [http://pixiv.me/okimototomo\\_9999](http://pixiv.me/okimototomo_9999)

乱丁：落丁の場合はお取替えいたします。



# FIRE EMBLEM IF JOKER X KAMUI

PRESENTED BY KAGAMI-CHAYA

2015.08.23

